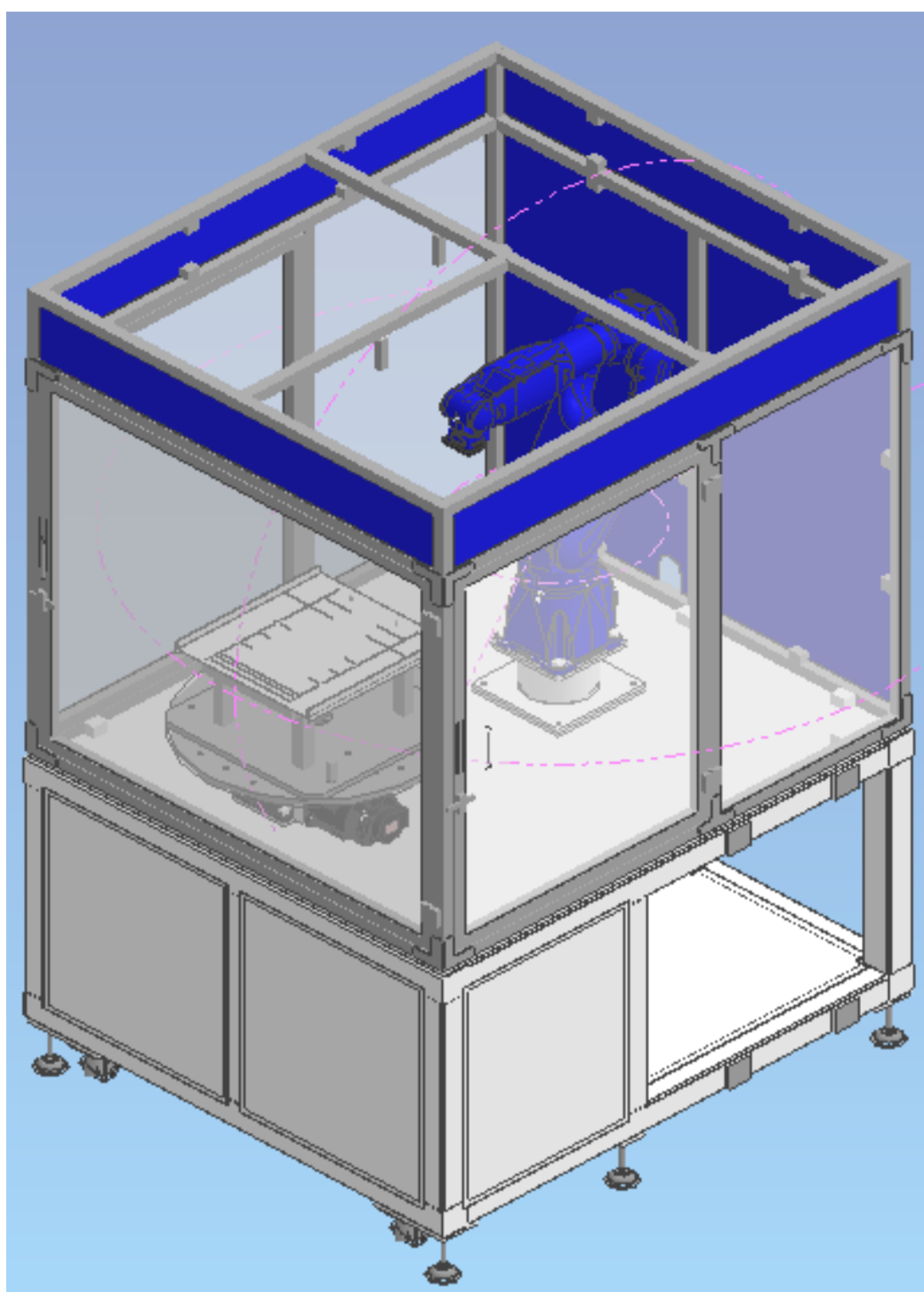


# バリ取りロボットシステム



## ■概要

(株)マルエム商会は、TAFLINKと協力して安川電機製6軸多関節ロボット:GP7を使用したバリ取りセルを開発しました。装置は、筐体にロボット、外部軸ポジショナー、コントローラを一体化することで、設備をコンパクトにまとめました。外部軸ポジショナーは加工ワークの向きを最適に制御出来るため、操作性の向上と高速化を実現致します。従来、手作業が中心のバリ取り作業に特化した、高精度・高速型バリ取りセルで、省人化に寄与します。

## 製品特徴

- ・ 一体フレーム構造のため、移設が簡単で、搬送による位置ズレが減ります。
- ・ 設備のサイズ、主軸仕様、希望ツールの対応など、フルカスタムに対応致します。
- ・ 安川電機製シミュレーションソフト:MOTOSIMを併用することで、ティーチング時間の短縮も可能になります。
- ・ 製品セット治具、クランプ治具、ツール交換等、設備の変更追加可能です。



- ・ 弊社の開発したバリ取りツール:MDワイヤを使用することで、素材の弾性ラジアルフローティングも利用できます。

※MDワイヤ:靱性の高いワイヤ素材にダイヤモンド砥粒を電着したバリ取り専用ツールです。

## 製品概要

### ダイカスト部品バリ取りシステム

総重量:約 1,500kg

設備サイズ:

約 1,200 × 1,400 × 1,900(mm)

電源仕様:3相AC200V 30A

ポジショナサイズ:Φ600(mm)

推奨加工対象:アルミダイカスト

※希望仕様に対し変更可能です。  
お気軽にご相談ください。



### 使用ロボット

(株)安川電機

MOTOMAN-GP7+1軸

可搬重量:7kg

保護構造:IP67

最大リーチ:927mm

## TAFLINK

TAFLINKは静岡県浜松市の三社による合同開発チームになります。

T:(株)東洋鐵工所 機械製造Sier  
A:(株)アラキエンジニアリング 教示教育  
F:藤本工業(株) バリ取り職人

当チームは長年仕上げ加工業界で活躍し、連携以来、数々の仕上げ加工設備を立ち上げてきました。

弊社は2017年より繋がり、問題を解決していきました。今後も連携の元、お客様のバリ問題を除去していきます。

